

PRESS RELEASE

報道関係者各位

2025年3月10日
野村不動産ホールディングス株式会社

リリースカテゴリ

ウェルネス

野村不動産ホールディングスが2年連続の「健康経営銘柄」に選定 ～「健康経営優良法人 2025」にはグループ13社が認定～

本プレスリリースのポイント

1. 東京証券取引所の上場会社の中から健康経営に優れた企業が選定される「健康経営銘柄」に、野村不動産ホールディングス株式会社が、**2年連続の選定**
2. 特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等を認定する「健康経営優良法人」に、野村不動産グループ企業の**13社が認定**
3. 「健康経営優良法人」認定の13社のうち、**大規模法人部門のホワイト500に5社が認定、中小規模法人部門の4社は初認定**

このたび、野村不動産ホールディングス株式会社（東京都新宿区／代表取締役社長：新井聡、以下「当社」）は、経済産業省と東京証券取引所が共同で実施する「健康経営銘柄」に2年連続で選定されました。

また、野村不動産グループ企業（以下、当社グループ）13社が経済産業省と日本健康会議が共同で認定する「健康経営優良法人 2025」に認定されましたので、お知らせいたします。大規模法人部門においては「健康経営優良法人」上位500社は「ホワイト500」とされており、当社および当社グループの計5社がこの「ホワイト500」にも認定されました。また、中小規模法人部門においては当社グループ4社が初の認定となりました。



「健康経営銘柄」は、東京証券取引所に上場している企業の中から、従業員の健康管理を経営的な視点で考え戦略的に取り組んでいる企業を評価し、選定するものです。

当社は運動習慣や睡眠課題の改善にむけた取り組みや、独自の e-learning によるヘルスリテラシー向上、女性特有の健康課題に向けた制度導入や産婦人科医によるセミナー等、「健康経営」に向けた各種取り組みが評価に寄与したと考えています。


また、健康経営優良法人認定制度は、地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取組をもとに、特に優良な健康経営を実践している法人を顕彰する制度です。

今年度は当社グループにおいて以下のとおり13社が認定されました。

あしたを、つなぐ

PRESS RELEASE

【「健康経営銘柄」選定企業】

選定	企業 会社形態（株式会社）は省略	代表取締役社長	受賞歴
	野村不動産ホールディングス	新井 聡	2年連続 2回目

【「健康経営優良法人 2025」認定企業】

認定	企業 会社形態（株式会社）は省略	代表取締役社長	健康経営優良法人 受賞歴 <small>（括弧内はホワイト500受賞歴）</small>
	野村不動産ホールディングス	新井 聡	6年連続 6回目 (2年連続 5回目)
	野村不動産ソリューションズ	前田 研一	7年連続 7回目 (6年連続 6回目)
	野村不動産	松尾 大作	6年連続 6回目 (2年連続 5回目)
	野村不動産投資顧問	片山 優臣	6年連続 6回目 (2年連続 5回目)
	野村不動産ライフ&スポーツ	小林 利彦	5年連続 5回目 (2年連続 2回目)
	野村不動産パートナーズ	問田 和宏	4年連続 4回目
	プライムクロス	半田 昭博	4年連続 4回目
	野村不動産コマース	矢野 忠孝	2年連続 2回目
	野村不動産ホテルズ	石井 康裕	2年連続 2回目
	野村不動産熱供給	問田 和宏	初
	野村不動産ウェルネス	笠原 一俊	初
	野村不動産アメニティサービス	遠藤 郷史	初
	ファーストリビング アシスタンス	上田 正和	初

当社グループは、企業が事業を継続し持続的に成長していくためには、従業員の心身の健康と安全が不可欠であるという考えから、グループの行動指針のひとつに「生き活きと働くウェルネスの実現」を掲げ、従業員が心身ともに健康で、生き活きと仕事に取り組むことができるよう「ウェルネス経営」を推進しております。

また、「野村不動産グループ倫理規程」において「健全で働きやすい職場環境の維持、向上を図る」と定め、安全・衛生管理を徹底し、過重・長時間労働や労働災害を防止するなど、従業員の心身の健康と安全を確保するための職場環境の整備と、意識啓発のためのコミュニケーションに努めております。

あしたを、つなぐ

PRESS RELEASE

【ご参考】取組みに関する各種プレスリリース

・野村不動産グループ 4 社が、「スポーツエルカンパニー2025」および「令和 6 年度東京都スポーツ推進企業」に認定（2025 年 1 月 31 日）

URL : <https://www.nomura-re-hd.co.jp/cfiles/news/n2025013102594.pdf>

・野村不動産グループ 6 社「D&I AWARD 2024」において「BEST WORKPLACE」「ADVANCED」を受賞（2024 年 12 月 18 日）

URL : <https://www.nomura-re-hd.co.jp/cfiles/news/n2024121802564.pdf>

・野村不動産グループ 6 社「PRIDE 指標 2024」において「ゴールド」・「シルバー」を受賞（2024 年 11 月 14 日）

URL : <https://www.nomura-re-hd.co.jp/cfiles/news/n2024111402545.pdf>

・グループにおける男女および男性の育児休業取得率 100%を達成（2024 年 9 月 19 日）

URL : <https://www.nomura-re-hd.co.jp/cfiles/news/n2024091902505.pdf>









【ご参考】野村不動産グループの取組み

・野村不動産ホールディングス株式会社 従業員の働きやすい職場づくり（ウェルネス経営への取り組み）

URL : <https://www.nomura-re-hd.co.jp/sustainability/social/worklife.html>

当社グループは、今後も、すべての従業員が心身ともに健康で生き活きと仕事に取り組むことが企業の持続的成長につながる「ウェルネス経営」を推進し、新たな価値創造を目指してまいります。

野村不動産グループのマテリアリティと SDGs について

野村不動産グループ マテリアリティ				
 DECARBONIZATION 脱炭素	 BIODIVERSITY 生物多様性	 CIRCULAR DESIGN サーキュラーデザイン	 DIVERSITY & INCLUSION ダイバーシティ & インクルージョン	 HUMAN RIGHTS 人権
本リリースの取組が該当するマテリアリティ	野村不動産グループの取組特色	本リリースの取組が特に貢献するSDGs(持続可能な開発目標)		
 DIVERSITY & INCLUSION ダイバーシティ & インクルージョン	D&I推進方針の施策や、多様な人材の活躍を促進することを通じて社会ニーズに応えられる商品・サービスを提供していきます。	 5 ジェンダー平等を 実現しよう	 8 働きがいも 経済成長も	

※野村不動産グループの重点目標（マテリアリティ）を国連のSDGs（持続可能な開発目標）に当てはめて整理しております。サステナビリティの取組み詳細は以下をご確認ください。

URL : <https://www.nomura-re-hd.co.jp/sustainability/>

あしたを、つなぐ